

第 84 回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議 議事概要

- と き：令和 4 年 12 月 26 日（月曜日）16 時 20 分から 16 時 55 分まで
- ところ：大阪府庁本館一階 第四委員会室
- 出席者：吉村知事・危機管理監・政策企画部長・健康医療部長・福祉部長・スマートシティ戦略部長
（リモート出席）海老原副知事・教育長・府警本部警備部長

【会議資料】

会議次第

- 資料 1 - 1 現在の感染状況について
- 資料 1 - 2 現在の療養状況について
- 資料 1 - 3 感染・療養状況等について
- 資料 1 - 4 （参考）滞在人口の推移
- 資料 2 - 1 大阪モデル「非常事態」への移行（赤信号点灯）について
- 資料 3 - 1 府民等への要請
- 資料 4 - 1 専門家のご意見
- 資料 5 - 1 いわゆる「第八波」における主な取組状況について
- 資料 5 - 2 インフルエンザ疑い患者への相談・紹介対応等について
- 資料 5 - 3 年末年始の検査体制の確保について
- 資料 5 - 4 施設内療養を行う入所系の高齢者施設等に対する支援
- 資料 5 - 5 ゴールドステッカー認証基準の改正に伴うコロナ追跡システムの終了について

【知事】

- ・皆さんお疲れ様です。
- ・現在の大阪における新型コロナの状況ですけれども、徐々に拡大を続けるという状況にあります。全国的にもそうですけれども、この冬が深まるにつれて、大阪においても、徐々に、ただ確実に拡大しつつあるというような状況であります。その中で大阪モデルの信号の基準というのを定めていますが、病床使用率は 50%を超えるという状況にもなりました。本日、本部会議において、専門家の意見もお聞きした上で、この大阪モデルの赤信号の点灯の判断をしたいと思っております。
- ・府民の皆さんにおかれては、府民の皆さんとこのリスクを共有する、現状を共有する。そして、これから共に、共存していく社会も当然目指していかなければなりません。リスクの高い方はぜひ気をつけていただきたいと思いますし、この今の客観的な状況を共有しながら、我々としても体制を強化していく、ということを進めていきたいと思っておりますので、

どうぞよろしく申し上げます。

- ※資料1-1に基づいて、健康医療部長より説明。
- ※資料1-2に基づいて、健康医療部長より説明。
- ※資料1-3に基づいて、健康医療部長より説明。
- ※資料2-1に基づいて、健康医療部長より説明。
- ※資料3-1に基づいて、危機管理監より説明。
- ※資料4-1に基づいて、健康医療部長より説明。
- ※資料5-1に基づいて、健康医療部長より説明。
- ※資料5-2に基づいて、健康医療部長より説明。
- ※資料5-3に基づいて、健康医療部長より説明。
- ※資料5-4に基づいて、福祉部長より説明。
- ※資料5-5に基づいて、スマートシティ戦略部長より説明。

【知事】

- ・感染状況も今、やはり増えているという状況の中で、本日、赤信号点灯をしたいと思えます。専門家の意見もそうでありますし、私自身も点灯すべきだと思っています。
- ・やはり増えているという状況を、府民の皆さんと情報共有する。そして、お一人お一人がこれをもとに、行動制限はしませんけれども、基本的な対策にご留意いただけたらと思います。
- ・また、年末年始を迎えますので、検査キットの備蓄、解熱剤の備蓄等もお願いしたいと思います。そういったことも赤信号を機に、お知らせをしていきたいと思っています。
- ・そして、年末年始迎えます。診療・検査医療体制の強化、この間やってきましたけれども、ここをしっかりと更にですね、強化していくということ。この管理体制を、医師会とも協力しながら進めていってもらいたいと思います。臨時の発熱外来の医療機関もそうですし、それだけじゃなくて、年末年始に本来は休みであるのを運営してもらう場合の支援金等の制度もありますので、こういった周知、毎年やっていますが、こういったことも踏まえて、できるだけ多くの医療機関にご協力をお願いしたいと思います。
- ・また、福祉施設、とりわけ高齢者施設でクラスターも多く出てくるという状況に当然なってきます。3日に1回の検査も多くの施設で行っていただけていますけれども、今後、いわゆる施設内療養あった場合には、国制度に加えて、府独自の制度を、赤信号がついたということで、これを再開し、そして、施設の支援をしていきたいと思っていますので、よろしく申し上げます。
- ・また、施設に対して感染が増えている状況です。赤信号が点くということなので、感染対策の更なる徹底をお願いしますということをお伝えをしてもらいたいなど。やっぱりリスクが高いのは、話を聞いていても、入院する層においても70代以上が8割も超えてい

るわけですし、実際に中を見ましても、施設にいらっしゃる方がやっぱり厳しい状況になってしまいますので、そういった感染対策、ウイルスを出来るだけ持ち込ませないことも含めて、通知をよろしくお願いいたします。